

平成 26 年度 事業報告書

事業の状況

- ① 平成 26 年度＜国際会議発表渡航助成＞は、原則として満 40 歳以下の研究者を対象として公募、選考の上、総額 4,081,508 円を贈呈。

国際会議名：＜IMC18＞（チェコ共和国）

- 1) 李 少淵 氏 東京工業大学 量子エレクトロニクス研究センター 研究員
研究発表タイトル：【In-situ TEM study of cathode-electrolyte interface structure change in a LiMn₂O₄ nanowire battery】
- 2) 若杉 剛伸 氏 北海道大学 大学院 工学院 材料科学専攻 博士後期課程 3 年
研究発表タイトル：【Development and application of environmental high voltage electron Microscopy】
- 3) 南保 由人 氏 名古屋大学大学院 工学研究科 結晶材料工学専攻 修士 2 年
研究発表タイトル：【Ultrafast measurement in spin-polarized pulse TEM】
- 4) 吉田 健太 氏 名古屋大学 高等研究院 特任助教
研究発表タイトル：【Development Aberration Corrected Wet-E TEM System and Its Application to Pt/Carbon Fuel Cell Catalysts in Moisturized Gases Environments】
- 5) 藤吉 好史 氏 京都大学 化学研究所 博士後期課程
研究発表タイトル【Effectes of dielectric substrate on localized surface plasmon in a silver nano-particle】
- 6) 関 岳人 氏 東京大学 大学院 工学系研究科 マテリアル工学専攻、
日本学術振興会特別研究員
研究発表タイトル【Direct observations of local electronic states in Al-based quasicrystals by STEM-EELS】
- 7) 麻生 亮太郎 氏 大阪大学 産業科学研究所 助教
研究発表タイトル【Phase Control of Transition-Metal Oxide Films through Interfacial Octahedral Connections】
- 8) 橋本 綾子 氏 物質・材料研究機構 表界面構造・物性ユニット 電子顕微鏡
グループ 主任研究員
研究発表タイトル【Development of a TEM specimen holder system for catalytic materials】
- 9) 平原 佳織 氏 大阪大学 大学院 工学研究科 准教授
研究発表タイトル【Measurement of the tensile force applied to a carbon nanotube during the axial shrinking deformation】 【Wetting behavior of ionic liquid on a carbon nanotube】
- 10) 高鳥 翔 氏 名古屋大学 大学院 医学系研究科 分子細胞学分野 博士研究員
研究発表タイトル【Intracellular distribution of phosphatidylinositol-3, 5-bisphosphate revealed by quick-freezing and freeze-fracture replica labeling】
- 11) 氏峰 葉里 氏 川崎医療福祉大学 大学院 博士後期課程 1 年
研究発表タイトル【The mechanism of bactericidal action of sodium hypochlorite against Staphylococcus aureus】
- 12) 栗原 隆亮 氏 大阪大学 超高压電子顕微鏡センター
研究発表タイトル【Structural analysis of mouse primary cilia and centrosome】

国際会議名：<M&M2014>（米国）

13) 西村 智 氏 自治医科大学 分子病態研究部 教授

研究発表タイトル：【Artery Cell Contraction via ROS and NO Balance Examined by In Vivo Multi-photon Imaging Technique and Laser Injuries Technique】【Thrombus Formation Processes are Dependent on Endothelial Injuries: Examined by In vivo Two-photon Molecular Imaging and Laser Manipulation】

国際会議名：<Electron Beam Spectroscopy for Nanophotonics Workshop（オランダ）

14) 斉藤 光 氏 京都大学 化学研究所 複合ナノ解析化学・博士課程3年

研究発表タイトル：【Characterization of hybrid plasmonic waveguide by dispersion Measurement】

- ② 第七回<風戸賞>受賞者の受賞講演会を日本顕微鏡学会／第70回記念学術講演会内(幕張メッセ国際会議場)において実施。
- ③ 第八回<風戸賞>は、原則として満45歳以下の研究者を対象として公募、選考の上、総額1,000,000円を贈呈。
- ④ 第八回<風戸研究奨励賞>は、原則として満35歳以下の研究者を対象として公募、選考の上、総額3,000,000円を贈呈。
- ⑤ 第八回<風戸賞>・<風戸研究奨励賞>受賞者4名に対し、平成27年2月28日(土)経団連会館カンファレンスにて授賞式を実施。

・平成26年度<風戸賞>・<風戸研究奨励賞>被贈呈者

<風戸賞>

末次 志郎 殿 奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科
教授

「細胞膜の形態を制御するタンパク質ドメインの研究」

沢田 英敬 殿 日本電子株式会社 EM事業ユニット
グループ長

「球面収差補正装置(Delta Corrector)およびSRAM収差計測法の開発」

<風戸研究奨励賞>

新岡 宏彦 殿 大阪大学 大学院 基礎工学研究科
助教

「光・電子相関顕微鏡法のためのプローブ開発と細胞イメージング応用」

斉藤 光 殿 東京工業大学 量子ナノエレクトロニクス研究センター
研究員

「STEM-CLによるプラズモン共振器中の発光増強機構の解明」

以上